

## 変更契約の調書

工 事 名 市道柵塚中通り線外 側溝整備工事

当初

施 工 場 所 南陽市 柵塚 地内外

請 負 業 社 名 株式会社つかさ興業

工 事 種 別 土木一式

工 事 概 要 ○市道柵塚中通り線 L=106m  
 土工：N=1.0式 側溝工：L=106.0m（防音側溝300×300）  
 舗装工：N=1式  
 撤去工：N=1式 安全施設工：N=1式  
 ○市道横町中通り線 L=49m  
 土工：N=1.0式 側溝工：L=45.0m（防音勾配調整300×500～600）  
 舗装工：N=1式  
 撤去工：N=1式 仮設工：N=1式

契 約 金 額 10,010,000 円（消費税及び地方消費税を含む。）

工 期 着工 令和5年8月29日  
 完成 令和5年12月11日

## 第1回変更

変 更 年 月 日 令和5年12月1日

変 更 金 額（変 更 後） 10,868,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

工 期（履 行 期 間） 完成 令和5年12月11日

変 更 理 由 下記の理由により変更のうえ実施したい。

## 【市道柵塚中通り線】

## 1.舗装復旧について

現地再調査の結果、現況の路面が高く側溝の天端と段差が生じ、現設計での復旧幅では摺付けが難しい区間があることが判明した。これらを解消するため一部区間を全面復旧に変更し、交通機能の確保に万全を期したい。

	当初	変更
上層路盤工	A=106㎡	A=175㎡(69㎡増)
表層工	A=106㎡	A=175㎡(69㎡増)
舗装版切断	L=215m	L=223m(8m増)
舗装版破碎	A=151㎡	A=203㎡(52㎡増)

## 2.水道管切回しについて

現地再調査の結果、水路設置区間に横断して埋設されている給水管の埋設深が浅く、水路設置に支障となり切回しが必要となったため、次のとおり追加増工し実施したい。

	当初	変更
給水管切回し	N = - 箇所	N = 5箇所(5箇所増)

【市道横町中通り線】

3.舗装復旧について

現地再調査の結果、既設路面高さが高く、オーバーレイ施工時に高さの折り合いがつかない区間があることが判明した。これらを解消するため一部舗装の打換えを行い、復旧したい。また、民地駐車場と側溝の間にも高低差が生じることから、舗装復旧を増工し、実施したい。

	当初	変更
下層路盤工	A=13m <sup>2</sup>	A=17m <sup>2</sup> (4m <sup>2</sup> 増)
上層路盤工	A=13m <sup>2</sup>	A=14m <sup>2</sup> (1m <sup>2</sup> 増)
表層工	A=13m <sup>2</sup>	A=33m <sup>2</sup> (20m <sup>2</sup> 増)

4.水替工について

当初設計では水替を計上していなかったが、床掘時に湧水があり現状水替なしでは施工困難なことから水替工を追加増工し、実施したい。

5.その他、現地に適合するよう軽微な変更を実施したい。